

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	2人	0人	0人	12人

前回の改善計画
ご利用者を取り巻く地域資源も把握していく

前回の改善計画に対する取組み結果
独居の方等、必要な方には地域包括や民生委員、ご近所の方も関わってくれており、事業所のサービスがない日の情報も入ってくる。地域包括や民生委員から地域で行っている活動の情報も知らせてくれている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	0	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	12	0	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	12	0	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	12	0	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前には申し送りノートやミーティング、サマリーで情報共有している。
- ・ご利用者から聞き取った情報は申し送りやミーティングで情報共有している。
- ・本人がまだ慣れていない時期に不安にならないよう意識し声掛けしている。
- ・不安にならないように安心できる声掛けを意識して、話を傾聴している。
- ・新規ご利用者には、職員全員で関わることを意識している。
- ・送迎時にその日の様子をご家族に伝えている。また、ご家族の希望も聞き柔軟に対応している。
- ・送迎時にご家族の不安などを傾聴し、所長に報告している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・特になし

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
新規ご利用者には、「初めの関わり」を徹底し、また既存のご利用者に対しても状態変化に合わせてアセスメント・カンファレンスを行い、必要な関わりやサービスをチームで検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00~18:40)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	10	2	0	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	10	2	0	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	11	1	0	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ケアプランを確認し、介護プランに反映させている。 ご利用者との会話の中から思いや希望を聞き取り、職員間で情報共有している。 担当制を導入し、コロナに気を付けながら個別支援で本人の「～したい」の実現に取り組んでいる。 6カ月毎と状態変化時に担当ご利用者のアセスメント・モニタリングを行い、ミーティング内でカンファレンスを実施している。 ご利用者の食べたい物や嗜好に関する意見に対応できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00~18:40)

3. 日常生活の支援

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	12	0	0	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	12	0	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	12	0	0	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	12	0	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 嗜好の聞き取りを行い、個人ファイルに添付しているため、いつでも情報を確認することができる。 ご利用者が食事をしている時に感想を聞き、食べにくそうな場合は形態を変えて提供できている。 ご本人から聞き取った情報は職員間で共有している。 日々のケアの中で、気づきを発信し共有できている。 体調に変化があった時は、所長やリーダーに報告し、臨機応変に対応している。 その日のリーダーや所長にすぐに報告することで、いつでも迅速に対応できている。 タブレット端末にケース記録を残すことで記録や申し送りを確認でき、情報共有し振り返ることができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	11	1	0	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	12	0	0	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	12	0	0	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	10	2	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規ご利用者のサマリーに目を通し、情報を得ている。 ・ご利用者やご家族から情報を聞き取った際は、申し送りや連絡ノート、ミーティングで情報共有している。 ・アセスメントを行い、ミーティング内のカンファレンスで情報共有している。 ・必要な方にはご利用者の様子を送迎時や電話、メールでご家族に伝えている。 ・民生委員や地域の方と必要があれば情報を共有し、ご利用者の生活を支える事ができている。 ・民生委員やご近所の方とも情報を共有し、様々な視点で支援できている。 ・ご家族とコミュニケーションを図り、自宅での生活の様子や困り事について聞き取りを行っている。 ・民生委員や地域包括、地域住民と協力し、少しでも途切れない関わりが持てている。 ・調理担当のため、直接関わることはないが、関わった職員に聞き取りを行い、情報を得るように心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者が住み慣れた地域で自分らしく暮らせるために、地域包括や民生委員、ご近所の方とも連携し支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00~18:40)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	12	0	0	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12	0	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	12	0	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	12	0	0	0	12

1

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括や民生委員、地域の方との交流の機会を持てた。 ・民生委員・多職種・ご近所の方からの情報を職員間で共有している。 ・認知症カフェに参加し地域の方と繋がりを持つことができた。 ・地域行事への参加や民生委員から相談、事業所のイベントには声掛けし参加してもらえるなど、ひらけた事業所の体制が持っている。 ・ご利用者やご家族の状態、状況に応じて「通所・訪問・宿泊」サービスを柔軟に対応している。 ・ご利用者の状態や状況に変化があれば、ミーティング内のカンファレンスにて必要なサービス等を職員全員で検討し、情報共有している。 ・ご本人のその日の状態に合わせて、食事形態を変えて提供している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

6. 連携・協働

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	12	0	0	0	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	12	0	0	0	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	12	0	0	0	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス機関などとの連携は所長やケアマネが対応され、その情報は職員に伝達されている。 運営推進会議の実施、介護相談員が来所しご利用者に様子を聞き取りしてくれている。 地域の認知症カフェに参加できた。 納涼祭に、ご家族や地域の方、日頃お世話になっているボランティアの方、運営推進メンバーに参加してもらい、事業所の雰囲気やご利用者の様子を見てもらう事ができた。 今年も湊川短期大学生実習の受け入れを行った。 幼稚園・保育所とはコロナ禍前から交流が続いており、今年もプレゼント交換の実施ができている。冬には触れ合う交流会を予定している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

7. 運営

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	11	1	0	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	0	0	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	0	0	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングで意見を発信している。 ・ミーティングに参加できない時はレジュメに目を通し、自分の意見を前以て提出している。 ・ご利用者、ご家族からの意見は適切に所長・リーダーに報告し、ミーティングなどで共有している。 ・どんな時も誠意を持って対応している。 ・運営推進会議では事業所の様子を伝え、アドバイスをいただき参考にしている。 ・イベント実施の際にはアンケートを依頼し、意見を次回のイベントに反映している。今年度は納涼祭の参加者から多くの意見をいただいた。 ・近隣のエステサロンと交流の機会が持て、ご利用者が大変喜んでおられた。 ・地域包括によるオレンジプロジェクトに参加できた。 ・認知症カフェにご利用者をお連れし大変喜ばれた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	12	0	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	12	0	0	0	12
③	地域連絡会に参加していますか					
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎月、法人で定められた研修はタブレット端末を使用し行えている。 地域の認知症に関する講座に参加し、学びを得た。 介護支援専門員の資格取得のため勉強している。 外部研修(救命救急)に参加した。 インシデントや不適合が発生した際には速やかに原因と対策を検討し全職員で周知し対策している。 インシデントや不適合は、毎月のミーティング内で、対策が有効か継続されているか振り返る時間を持っている。参加できない職員は回覧にて周知している。 リスクマネジメントについて、新しい職員に伝え発信する事ができている。 地域連絡会は今年度は開催されていないため、開催された時には参加する。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 特になし 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年9月28日(17:00～18:40)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山田・波平・井岡・木村・笠原・木村・安本・奥野・野林・西川・永野・早田 計12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	12	0	0	0	12
③	プライバシーが守られている	12	0	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	0	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	0	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束・虐待の研修を行い、自分の介護の振り返りができている。 ・入浴や排泄時にご利用者の羞恥心やプライバシーに配慮して対応している。ドアやカーテンを閉めて対応している。 ・成年後見制度を利用しているご利用者にはケアマネと所長が後見人や保佐人と連絡を取り合い、サービスを一緒に考えている。細目に連絡を取り合い情報共有できている。 ・個人情報は鍵付きのロッカーで保管している。 ・適正に個人情報を管理し、事業所外には持ち出していない。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の特徴	通所・訪問・宿泊などを柔軟に組み合わせ、一人一人のニーズに合ったサービスを提供します。その方の想いに寄り添った支援を日々心掛けています。介護職員は法人の理念に基づき、専門性を活かせる研修を受け、知識や技術の向上に努めています。また、法人所属の看護師・音楽療法士・理学療法士による専門的なケアを定期的に提供し、ご利用者の意欲向上や活性化に繋げています。介護職員は専門職と連携し、在宅生活が少しでも長く続けられるよう支援しています。「担当制」を導入し、ご利用者一人一人の気持ちに寄り添う個別支援に力を入れています。また、地域に根ざした事業所を目指し、地域との関係作りにも力を入れています。コロナ禍ではありますが、毎日の生活が充実したものとなるよう、事業所内での楽しみ確保にも努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三田	管理者	山田 千春		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	1人	1人	人	0人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のミーティングは全職員で実施し、情報共有や意見交換を行っている。今後も継続していく ・新入職員が入職したら、ご利用者の特徴などの情報を伝えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は新たに職員が増えた。毎月のミーティングで情報共有や意見交換を継続して行えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も毎月のミーティングは全職員で実施し、情報共有や意見交換を行っていく ・新入職員に対して、情報共有や報連相の大切さを伝え指導していく
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に入りたくなるような心地よい挨拶を意識する ・来客者に気持ちの良い対応だと感じていただけるよう、おもてなしの精神を意識し、介護職の接遇について振り返る時間を持つ ・駐車場等の入り口の草引きや事業所内の環境整備に努めていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者が気持ち良く感じられる挨拶を心掛けた ・自身の接遇を見直す研修を実施した ・駐車場に防草シートを敷き、雑草対策を行った。敷いていない場所に対し環境整備の時間が十分に作れなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・入口で花や夏野菜を育てる等、玄関先から季節を感じる事ができる ・駐車スペースもあり、入りやすい環境が整っている ・入りやすく清潔感を感じられる ・調理の臭いは全く気にならない ・いつも鍵はかかかっておらず、直ぐに対応してくれる ・事業所の周りは静かで良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に通いたくような心地の良い雰囲気づくりを意識する ・おもてなしの精神を持って、ご利用者・来客者へ対応する ・事業所の環境整備に努めていく
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方には地域包括や民生委員と連携し支援していく ・コロナウイルス感染症の予防を徹底しながら、地域行事に参加する ・幼稚園と保育所との世代間交流はご利用者の活性化に繋がるため継続する 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方には地域包括・民生委員と関わりながら支援できている。地域包括より、柔軟なサービスが必要な方の相談があり、地域の民生委員とも連携しながら支援できた ・幼稚園・保育所と12月に数年ぶりに触れ合う交流の機会が持てた。ご利用者は児童と触れ合う事で活性化に繋がった 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも元気良く、気持ちの良い挨拶が飛び交っている ・事業所のある地域では事業所を知っている人が増えた ・民生委員との連携を密にされている ・地域高齢者の困り事では、事業所が相談に乗ってくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な方へ地域包括や民生委員と連携し、支援していく ・感染症予防に配慮しながら地域行事へ積極的に参加していく ・幼稚園・保育所との世代間交流はご利用者の活性化に繋がるため、継続していく

	<ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィークや介護実習生の受け入れを今後も継続し、介護職の魅力を伝えていく ・コロナウイルス感染症の影響を考慮しながら、様々なボランティアにも協力依頼し、ご利用者の活性化に繋げていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護実習生1名を受け入れする。学生には生きた体験となり、ご利用者も世代間交流を喜んでいた ・「ネイルサロン De-soin」と交流の機会を持ち、ご利用者はハンドマッサージを受ける事でリラックス効果を得る事ができた。事業所以外の商業施設と連携する事ができ、また事業所を知っていただく機会となる ・事業所のある地域のイベントはコロナウイルス感染症の影響にて今年度も開催されなかった 		<ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィークや介護実習生等の受け入れを今後も継続し、介護職の魅力を発信していく ・感染症の影響を考慮しながら、ボランティアへ協力を依頼しご利用者の活性化に繋げていく ・新たな繋がりを大切にし、地域全体で高齢者を支える環境作りに貢献できる事を発信する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際にはご家族の了承を得て情報を共有し対応する ・地域行事へ参加する機会を増えるように支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員と連携し、情報共有できている ・地域行事へ参加するための支援が必要な方には、事前準備や送迎を実施した ・事業所が関わる事で、地域行事に参加する機会が増えている ・地域で開催されている認知症カフェへご利用者と一緒に参加し、ご利用者は久しぶりに近隣の方と出会う事ができ喜んでいた 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベントやドライブ等、楽しむ時間を大切にされている ・必要な方には自宅時間の様子も把握されている ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携できている ・運営推進会議も含め、民生委員と連携を図り、必要な際には情報を共有し、対応してくれる ・地域行事は感染症の流行により縮小されているが、今後開催される際には参加して欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の住む地域の民生委員と連携を図り、必要な際にはご家族の了承を得て情報共有し、対応する ・地域行事や認知症カフェなどへ参加できるよう工夫し、地域との繋がりが途切れないよう支援する
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌やブログを活用し、事業所の取り組みを発信していく ・運営推進会議メンバーからいただいた意見やアドバイスを取り入れ、運営に反映していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagram活動を開始するが、定期的に更新する事ができていない ・カラーの広報紙を活用し、ご家族や関係者に事業所の様子を伝える事ができている ・運営推進会議を活用し、事業所の様子や困り事などを相談する機会が確保されている。事業所運営に対しアドバイスをいただく機会となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「笑喜歩だより」カラーで見やすく、取り組みもわかりやすい ・事業所の様子等、書面ではあるが、細かく伝えてくれている ・地域との繋がりを大切にしていると思う ・常に問題点があれば、改善に向けて取り組まれていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramを使いこなせる職員がいないため、勉強会を実施し、事業所の取り組みを発信していく ・運営推進会議メンバーからいただいたアドバイスを取り入れ、運営に反映していく
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も防災・災害訓練を継続し、もしもの際に備える ・コロナウイルス感染症が終息した際には、地域の方やご家族にも防災訓練に参加していただく。 ・事業所のある地域の防災訓練に 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・災害訓練を継続して実施できている。 ・地域の防災訓練には参加できなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・しっかりとした防災計画ができていていると思う ・以前、地域の防災訓練に講師として参加してもらった ・事業所の防災訓練に参加した事があり、現在も災害訓練を継 	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、地震などの自然災害報告が増えているため、実際に自然災害を経験された方々のお声を伺い、現場での課題や必要な支援について検討した上で防災、災害訓練を実施する

	参加し、地域貢献に努める		続し、もしもに備えている ・災害時などを想定し、細かく準備されている ・いざという時に慌てないよう、訓練され頼りになると思う	・食品やおむつ等の備蓄品はローリングストックを意識し定期的にチェックしていく ・ご家族や地域の方にも事業所の防災訓練に参加してもらえよう発信する ・事業所のある地域の防災訓練に参加し、地域貢献に努める
--	--------------	--	----------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------